

■施工事例



富士山麓世界最大野外トイレ



親水公園トイレ



富士川河川敷トイレ



大学キャンパストイレ



畑のトイレ



国産杉板張りのトイレ



その他の循環式水洗トイレ 無排水で稼働中

レンタル



サステナトイレ40 (2011年製作)
20フィートコンテナサイズ 大型トラックで運搬可能。工場内の移動トイレや、事業所のトイレとして活躍中です。



夏祭りイベント

株式会社バイオマス富士

静岡県静岡市清水区蒲原5170-4 TEL.0545-61-3659 ■展示場・工場／富士市鮫島389-1
mail: hi.ohuchi@gmail.com

<https://pgs.co.jp/>

循環式・水洗・無排水
ポータブルバイオマストイレシステム



循環式・水洗・無排水

サステナトイレ20

ポータブルバイオマストイレシステム

安全な水とトイレを世界中に。

単一の汚水(し尿とトイレットペーパー)を発生源のすぐ側で効率よく処理を行なう装置です。この特徴により水洗水の再生利用を実現しています。処理にはバイオファイバーと呼ばれる接触ろ材を使用し微生物がし尿の分解をしやすい構造になっています。微生物に与える空気は特殊なエアレーターにより発泡されます。このエアレーターは曝気槽下部に汚泥を滞留させません。汚水中の固形物はバイオファイバーに付着し水と炭酸ガスに分解され、定期的な汚泥の引抜の必要がありません。バイオファイバーに付着した汚水は、好気性と嫌気性の両方の微生物の働きによってきれいになります。

処理された汚水を粒状杉活性炭により脱色します。脱色された処理水は貯水槽から給水加圧ポンプによりトイレに圧送します。処理された再生水はし尿に対して消臭効果があり普通の水洗トイレと比べてもアンモニアの臭いが抑えられます。トイレの使用によって増える処理水は、塩素殺菌後蒸発装置により気化させることが可能です。

上下水道不要 電気のみで稼働

サステナトイレの稼働に必要なモノは、電気だけ。消費電力量はおよそ4kWh/1日。一度稼働を始めれば給水も排水も要りません。大がかりな工事もないから、環境負荷がとても軽い。

設置工事がカンタン 再移動も可能

将来の事業計画に合わせてトイレの設置場所の変更も。
ユニック車でトイレを降ろして、初期給水と電源の接続だけですぐ使えます。

汲み取り不要

コンポストینگトイレ(オガクズ式バイオトイレ)と異なり、定期的な汲み取り作業は不要です。微生物がし尿とトイレットペーパーを水と炭酸ガスに分解し、余剰水は蒸発させ水量を保ちます。

さわやかな水洗トイレ

トイレの悪臭の原因の一つである、アンモニアも微生物が分解。よく働く微生物が循環し続けるから、普通の水洗トイレよりも“くさくない”。



Sustainable Toilet
W:2.1m D:3.6m H:2.7m



床は水洗いが出来てお掃除が簡単です。
快適なトイレ2室です。要望に応じてスライドドアや大便器2タイプに変更することができます。水道があればウォシュレット便座も使用可能です。